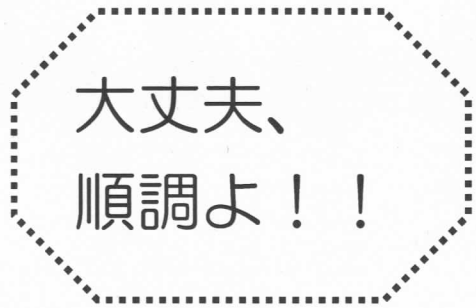


5月24日(火)、1・2年次生を対象にした「性に関する教育講演会」を行いました。福岡県在住の幼児教育専門家、熊丸みつ子先生を講師に招き、「思春期を歩むステキなあなた達へ伝えたい・・・」という演題でお話を聞きました。先生が今まで出会って来られた中学生、高校生の事例をもとに、思春期の揺れ動く心の核心に触れたお話に、多くの生徒が釘付けになって聴き入っていました。楽しく、ユーモアのあるお話の中にも、先生のひと言ひと言に深く感動し、目をうるませている生徒もいました。

思春期を悩み、傷つきながら一生懸命に生きている生徒が、立ち止まって自分のこと、家族のこと、生き方などを考え直す良い機会になったと思います。また講演の最後に、熊丸先生

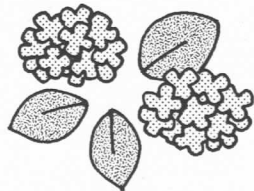
の教え子の方の独唱「千の風になって」を聞き、素晴らしい歌声に会場は感動の拍手でいっぱいになりました。

お話のキーワードは、「大丈夫、順調よ!!」この言葉に、多くの生徒が安心をして、前向きな気持ちになれたようです。



講演の中で、生徒の心に残ったお話や言葉を紹介します。

- 「笑顔がステキ」 「子どもは親や周りの人から笑顔をもらって育つ」
- 「となりの人の笑顔がステキだなんて思ったら、それは自分がステキだからです」
- 「あなたたちは幸せになる権利がある。なぜなら、あなた達は3億分の1の選ばれた命なのだから」
- 「幸せになるために生まれてきた」
- 「自分らしく生きていきなさい」
- 「思春期に親に反抗するのは良いことではないけれど、おかしいことではない」
- 「一人ひとりがすばらしい」
- 「子どもは大人の言葉で傷つき、大人の言葉で嬉しくなる」
- 「強い自分も弱い自分も全てがステキ」
- 「人は与えられたものしか出すことができない」
- 「自分を大切に!!」
- 「お母さんは自分の命に代えて子どもを産む」
- 「自分を大切にしなければ、人を大切にできない」
- 「嫌なことは嫌、だめなものはだめとハッキリ言える関係を築いてほしい」



右面に感想文の一部を紹介します。

とても明るい先生だなあと思いました。2時間も聞けないかと思ったけど、とても楽しかったです。先生からたくさん笑顔をいただきました。でも私はみんなが笑っていても少し笑えない部分がありました。その部分は本当に今の自分に当てはまりすぎていました。でも先生が一言「順調」と言って下さったので、今の私は変じゃなくて、普通なのかなと思うことができました。(1年女子)

とても深い!!と思いました。親からの愛はとっても大きいものだ改めて感じました。悩み事は、自分でため込まず、友達や、親や、先生などに相談しようと思いました。(1年女子)

先生のしゃべり方やしゃべることがおもしろく、どんどん引き込まれていった。人生に大切な今日の講演だったと思う。今までに先生に出会えた人は幸せだ。講演を聴いていたので、普段は書かない感想を書いてしまう。そこまでコントロールする先生はすごいと思う。

(1年男子)

今まで自分のことが嫌いで仕方ありませんでしたが、今日の講演を聴いて、こんな自分にも良いところがあり、幸せになれるんだあと思いました。(1年男子)

先生が言っていた一言一言がとても心に染みこみました。私は親に愛されていると思ったことが今まであまりありませんでしたが、先生の話聞いて、家でゴタゴタがあった時も、ちゃんと私たちのことを考えてくれていたんだなと思いました。大人の気持ちもわかっていて、私たちの気持ちもわかっていて、先生のことすごく尊敬します。幸せになります。(1年女子)

私は母のお腹の中から生まれ、普通に15年間過ごしてきました。これは当たり前のように当たり前とは思ってはいけなかった。たくさんの人に支えられてきた私の命をこれからも大切にしながら生きていこうと思います。(1年女子)

今まで大人が言ってくれなかったことを言ってくれて、思春期の今でも素直に聞くことができました。家族と話してみるのもいいかなって思いました。自分の周りにもこれだけの確に自分の意見を言ってくれる人がいればいいのになと思いました。(2年女子)

こんなに心が動いたのは生まれて初めてかもしれない。とにかく何というか、心に直接訴えかけてくるような、妙に共感できた。できればまた青嶺に来てほしいし、本も買おうと思う。最後に「千の風になって」を歌ってくれた男性はとてもすごかった。(2年男子)

親がいることが当然のように思っていた自分が小さく思えた。一番身近な人に対しての考え方を教えてくれた。良かった。(2年男子)

イライラしたり、そういう自分が嫌いな時もあったけど、今日の講演を聴いて少しスッキリしました。人と比べたりせずに自分らしく生きていくことって大切だと思った。親にもなかなか素直に「ありがとう」「ごめんね」って言えなかったけど、今日から素直に言えるスタートができたらしいと思った。(2年女子)

講演を聴いて泣きそうになった時が何度もありました。何度も「ステキね」という言葉を聞いて良い言葉だなと思いました。話し方が楽しくて、久しぶりに面白いと思って笑った気がします。これからは笑顔のステキな人になりたいです。最後、「女らしく、男らしくではなく自分らしく」と言った言葉にドキッとしました。私は女だからと思ってあきらめている事や「女らしくしないと」と思っておとなしくしていましたが、それは自分らしくないので、これからは自分らしさを大切にしたいです。(2年女子)

